

有機合成化学講演会

「統一的全合成を見据えた縮環天然物の合成研究」

大好 孝幸 先生

(筑波大学数理物質系 助教)



講演会：5月16日（木）10時10分～11時10分

会場：4号館 431教室

大好孝幸先生は、学生時代に歴史的天然物である、13-オキシインゲノールの不斉全合成を達成し、現在でも複雑系天然物の全合成と天然物を基盤とした人工類縁体の設計の二刀流で研究を推める新進気鋭の若手研究者です。最近では、有機合成化学協会から若手合成化学者の登竜門である『2023年度有機合成化学奨励賞』を受賞されています。

今回、本学に御来学いただき、講演会を開催していただけることになりました。大学院生、教員のみならず、学部生の御参加もお待ちしています。

世話人：化学科 早川一郎（内線5704）